

マンボ・キングス／わが心のマリア（1992）

THE MAMBO KINGS

メディア 映画

ジャンル ドラマ 音楽

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 103分

初公開日 1992/12/18

公開情報 WB

【キャッチコピー】

マンボが熱い。兄と弟の夢が、熱い。

【解説】

粘っこいラテン気質がふんぷんとするミュージシャン兄弟の熱い生きざまを、心弾むマンボのリズムに乗せて描く快作。O・イフェロスの原作は'90年に作家としては初めてのピューリッツァ賞を彼にもたらし、それを読んで感激したアメリカのコンテンポラリー・アート界の大立物A・グリムシャーが製作に乗り出し、自ら初監督も担当。'53年、キューバからNYへやって来たセサルとネスターのカスティーヨ兄弟は当地のクラブ・シーンに喰い込み、徐々に頭角を現す。歌手の兄はタフなセックス・アピールと美声を武器に、アメリカを楽園のように思い、享楽の人生を望むが、トランペッターで作曲担当の弟は違う。かつてキューバで激しく愛しあい、冷たくつき放されたマリアの面影に縛られながら、新生活で出会ったドロレスと堅実な家庭を育むことでそれを断ち切ろうとしていた。そして彼は、スターダムに溺れる兄を尻目に、より内省的になり、彼らは何かと反目しあうようになる……。兄に濃〜い芝居には定評あるA・アサンテ。弟に今をときめくハンサム・ガイ、A・バンデラス。ドロレスを、四ヶ国語を操るベルギー出身のM・デートメルス。そして、思い出の女マリアに美しいC・モリアーティ。いずれも好演で、ティト・プエンテやセリア・クルーズなどラテン音楽界の巨星が本人役で出演、ノリノリの演奏でドラマを盛り上げる。男のフェロモンびんびんの、欲求不満の女性にはちと刺激の強い作品だ。

【クレジット】

監督	アーネ・グリムシャー	Arne Glimcher
製作	アーネ・グリムシャー アーノン・ミルチャン	Arne Glimcher Arnon Milchan
製作総指揮	スティーヴン・ルーサー	Steven Reuther
原作	オスカー・イフェロス	
脚本	シンシア・シドル	Cynthia Cidre
撮影	ミハエル・バルハウス	Michael Ballhaus
音楽	ロバート・クラフト	Robert Kraft
出演	アーマンド・アサンテ アントニオ・バンデラス キャシー・モリアーティ タリサ・ソト デジ・アーナズ・Jr マルーシュカ・デートメルス ロスコー・リー・ブラウン	Armand Assante Antonio Banderas Cathy Moriarty Talisa Soto Desi Arnaz Jr. Maruschka Detmers Roscoe Lee Browne

スコット・コーエン

Scott Cohen

ユル・ヴァスケス

Yul Vazquez